

地方創生事業評価シート

	担当課名	社会教育課	事業No.	1
事業名	とくしま新未来産業のブランド創出とグローバル展開戦略			
目的	徳島県・徳島市と連携し、世界に誇る二つの青色「LED」と「阿波藍」を活用した新たなツーリズムの創出に向けたイベント開催や「ジャパンプルー・徳島」のプロモーション等に取り組みます。			
実施内容	藍染め普及支援として次の事業を実施しました。 1) 藍の館を活用した藍染め製品作りワークショップ 2) 藍染ファッションショー「インディゴコレクション2017」の開催			
重要業績 評価指標 (KPI)	指標	藍の館の年間入込客数		
	目標	35,000人 (H31) ←26,596人 (H26)		
	実績	34,249 (H29)		
達成度	A: 達成 (B): 概ね達成 C: 未達成			

【事業費と財源内訳】

(単位：円)

平成29年度	計画額	実績額	交付金充当額	備考
事業費	4,500,000	5,010,664	2,250,000	事業費の1/2

【平成29年度の取組と課題】

<p>1) 藍の館で月2回、県内で活躍するハンドメイド作家による藍を使ったワークショップを開催しました。ワークショップへの参加が来館のきっかけとなった町内外の方の参加もあり、新たな藍染めファンを発掘できました。ただ、回数を重ねるごとにお客様が固定化されてきており、新たな内容等の検討が必要です。</p> <p>2) 「藍の魅力再発見！」をテーマに、藍染め衣装の本格的なファッションショー「インディゴコレクション2017」を開催し、幼児から60歳代の方まで94人が出演しました。ショーで身に着ける藍染め衣装は原則自作とし、衣装制作の支援として藍の館での藍染め体験料を補助しました。当日は第1部・2部とも客席は満席で、多くの方に藍の魅力を発信できました。2回目となり応募者が増え、少数の定員オーバーの状態での開催でした。更に応募者が増加した時のために予選等の対応策の検討が必要です。</p>

【今後の取組】

<p>今年度もワークショップ、藍のファッションショーは開催予定です。藍の館で行っていたワークショップは、8月からゆめタウン徳島で開催(8/18)。参加者に藍の魅力を伝えるとともに、藍の館をPRしています。ファッションショーは「藍の魅力向上！」をテーマに10月21日に開催予定。とくしま藍推進月間である7月には、本番のPRと予選を兼ねたゆめタウン徳島での「インディゴプチコレクション2018」を開催し、来館者に藍染めをPRしました。今回は、デザイナー部門の新設や本番での人気投票の実施など、出演者のモチベーションを上げ、衣装のレベルアップを図ります。</p> <p>その他、経済産業課による「“藍” de グルメ」の開催や阿波藍製造復活の推進等、藍を使ったまちづくりに更に取り組んでいく予定です。</p>

※藍住町地方創生推進会議の意見

- 進捗は順調であると考えられる。
- 藍染めはこのエリアの大きな魅力だと思うので、この取り組みはぜひ続けて、中身の濃いものとして発展して欲しい。
- しっかり県外にPRするべきである。